

木彫刻,初めの一步

高村光太郎曰く、「私の子供の頃、木彫稽古の初一步は“地紋”といふものを彫ることであった。」「彫刻美の諸要素は此の地紋の中にある。」(『造型美論』より)

きょうび、この基礎技法の大切さをあらためて見直す意義は大いにあるように思います。

浮世絵の素晴らしさも、版木の精巧な彫りがあってこそ。手技はやりたい表現の幅を広げてくれることでしょう。

まず講座前半に、檜板に表札を字彫りしてその楽しさ、奥深さを実感していただきます。同時に小刀の使い方等を丁寧にお教え致します。そして講座後半は、習得したその小刀技術を活かして檜角材を彫り、各自の作品表現をサポートいたします。

〔日 程〕 6月6(金)、13(金)、20(金)、27(金)、7月4(金)、11(金)、18(金)、25(金) (全8回)

〔時 間〕 10:30~16:30

〔場 所〕 世田谷美術館 地下創作室 C

〔講 師〕 三宅 一樹(彫刻家・世田谷美術館美術大学講師)

〔募集人員〕 20名(抽選)

〔申込締切〕 4月30日(水)

〔参加費〕 21,000円(傷害保険料含む)

〔教材費〕 11,000円程度(檜材・スタイロフォーム等)

今回は、350×120×100(mm)の木曾檜角材を予定しています。
この材から、表札板(350×100×20mm)と作品用角材を各自鋸で切り出します。
道具は、両刃鋸、切出小刀(左右一対)、木槌、平ノミ、砥石が基本道具です。
初参加で基本道具をお持ちの方は、初日にご持参の上、ご相談下さい。
お持ちでない方は共同注文できますので、参加申込みの際、その旨お書き下さい。

◎詳細については、改めて受講者にお知らせ致します。

〔申込み方法〕 往復ハガキまたは友の会ホームページ申込みフォームより

◎往復ハガキでお申込の場合は・・・下記①~⑤を明記して、友の会事務局までお送り下さい。

①講座名 ②お名前 ③会員番号 ④この講座の受講経験の有無 ⑤基本必須道具購入希望の有無

〒157-0075 世田谷区砧公園 1-2 世田谷美術館友の会事務局

◎ホームページからお申込の場合は・・・トップページ画面「最新情報」から申込フォームに進んで下さい。

※基本必須道具購入希望の有無は備考欄に必ず記入してください。

友の会ホームページ <https://setabi-tomonokai.jp>



【問合せ先】世田谷美術館友の会事務局 TEL03-3416-0607